

プレスリリース

2012年11月12日
株式会社クレヴィス

星野道夫「悠久の時を旅する」写真集発売 ならびに写真展開催のお知らせ

写真展企画運営、出版事業の株式会社クレヴィス(本社:東京都渋谷区、代表取締役:岩原靖之)は、星野道夫写真集「悠久の時を旅する The Eternal Journey」を12月10日(予定)に刊行いたします。

■ 約10年ぶりの本格写真集 監修:星野直子(星野道夫氏夫人)

少年のころから北の自然に憧れ、極北の大地アラスカに生きた星野道夫。取材中に事故で亡くなり、亡後16年を経た現在においても、心を打つ大自然や動物の写真と美しい文章で、多くのファンを魅了しています。本書では、未発表を含む写真229点とエッセイ32編を収載し、一枚の写真によって導かれたアラスカとの出会いから、急逝まで24年間の星野道夫の軌跡を辿ります。

■ 写真展

本書に関連して写真展覧会が11月16日から12月5日の間 東京ミッドタウン FUJIFILM SQUAREにて開催されます。(*1)

また、期間中イベントとして 星野道夫氏夫人・星野直子さんを迎えたトークショー(*2 /早期に予約定員に達したため受付締切済)が併催されます。

*1 【FUJIFILM SQUARE 企画写真展】星野道夫 アラスカ 悠久の時を旅する

2012年11月16日(金)~2012年12月5日(水) 東京ミッドタウン FUJIFILM SQUARE

期間中無休 入場無料

主催 富士フイルム株式会社 後援 港区教育委員会 協力 星野道夫事務所 企画 クレヴィス

*2 【写真展同時開催イベント】トークショー「星野道夫の旅を語る」

2012年11月17日(土)14:00~15:30 東京ミッドタウン FUJIFILM SQUARE 2階

出演:星野直子(星野道夫氏夫人)

ご注意:こちらは早期に予約定員に達したため受付を締切っています。

上記満員のトークショー「星野道夫の旅を語る」(*2) に特別ご招待いたします。
11/15(木)正午までに talkshow1117@crevis.jp クレヴィス出版準備室宛てお名前を添えてお申込みください。先着10名様限定となります。ご提供いただきました個人情報は、本トークショー運営のみに利用させていただきますのでご同意の上応募ください。

■ 星野道夫 略歴

星野道夫は、学生の頃から北方の自然への憧れを抱いていた。大学生の時にアラスカ・シシュマレフ村で一夏を過ごし、その後アラスカの自然と深く関わるため、写真の道を選んだ。

1952年千葉県生まれ。慶應大学を卒業後、田中光常氏の助手を経て、アラスカ大学野生動物管理学部で学ぶ。以降、原始性と純粋性を内包したアラスカの自然、野生動物の生命の営み、自然とともに生きている人々の暮らしを追い、時代とともに変わっていくアラスカを見続け、写真と文章で記録していった。多くの国内誌をはじめ、「National Geographic」、「Audubon」などの海外誌にも作品を発表し、その仕事は高い評価を得てきたが、1996年、取材先のカムチャツカ半島クリル湖畔で、ヒグマの事故により急逝。受賞歴に、アニメ賞、木村伊兵衛写真賞、日本写真協会特別賞がある。

■ 写真集「悠久の時を旅する The Eternal Journey」概要

・目次

プロローグ 一九七三年、シシュマレフへ ～アラスカとの出会い～

- 第1章 生命の不思議 ～極北の動物たちとの出会い～
- 第2章 アラスカに生きる ～人々との出会い～
- 第3章 季節の色 ～自然との出会い～
- 第4章 森の声を聴く ～神話との出会い～
- 第5章 新しい旅

-エッセイ・インタビュー

- 生命を撮るとのこと 今森光彦
- 夢を応援して 星野八千代
- 新たなる旅 星野直子

-星野道夫年譜

- ・本文サイズ B5版
- ・ページ数 224ページ/オールカラー
- ・本体価格 ¥2,400- 税別
- ・ISBN 978-4-904845-25-7
- ・発行所 株式会社クレヴィス
- ・発売日 2012年12月10日(予定)



表紙画像

(次ページ以降 本書収載作品の一部12点を掲載)



シュシュマレフ村の子供たちとともに。



袋角がとれた晩秋のカリブー。
デナリ国立公園。



夏、川を遡上するサケを求めてやってきた
グリズリー。



秋、交尾のテリトリーをつくったムース（ヘラジカ）の雄は、侵入する雄ジカと戦う。



セントローレンス湾の氷上で生まれたタテゴトアザラシの子ども。



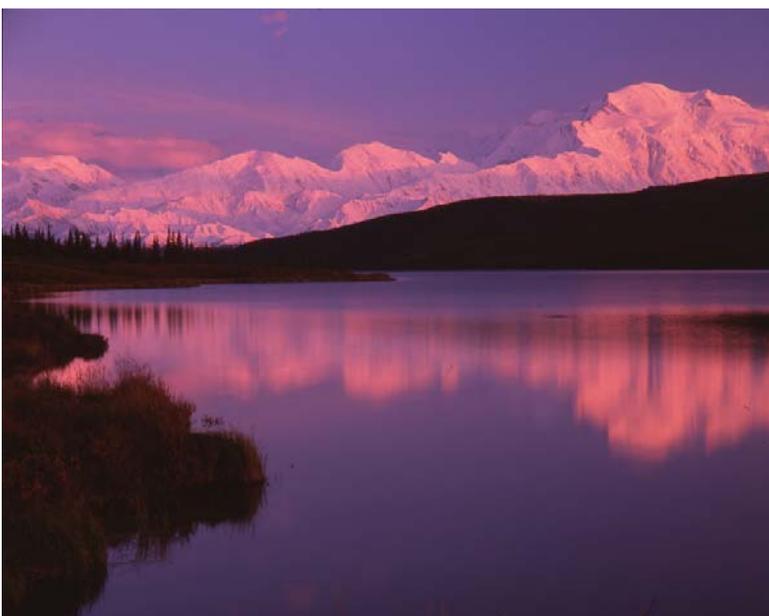
ブリザード（地吹雪）の氷原をゆくホッキョクグマ（ナヌーク）の親子。



112 歳のウォルター(アサバカス・インディアン)。



ブルーベリーの可憐な花。



アルペングロウ(頂上光)に染まる
夕暮れのマッキンレー山。



グッチンインディアンの古老
ハメル・フランクにカリブー猟について尋ねる。



ワタリガラスの話をしてくれた
テルピーナ。1915年生まれ。



日没直前にドレスアップして来てくれた
ミシャの一家。

■ 関連 URL

・リリースファイル

<http://www.crevis.co.jp/rel/release20121112.pdf>

・星野道夫 公式サイト

<http://www.michio-hoshino.com/>

・【FUJIFILM SQUARE 企画写真展】星野道夫 アラスカ 悠久の時を旅する

<http://fujifilmsquare.jp/detail/121116012.html>

・星野道夫 紹介

http://crevis.co.jp/photographers/artist_16.html

■ 株式会社クレヴィスについて

設立年月日 2005 年 9 月

所在地 東京都渋谷区渋谷 1-1-11 青山 SIビル 5F

代表取締役 岩原靖之

事業内容

- 1) 写真展の開催、企画、制作及び運営
- 2) 書籍の出版
- 3) 書籍、印刷物の企画、編集、制作
- 4) 写真著作権の代理、取得業務
- 5) 写真作品(オリジナルプリント)の販売

土門拳、野町和嘉、中村征夫、岩合光昭、今森光彦、鬼海弘雄、ロベール・ドアノーなど
著名写真家たちの写真展、企画展を開催。

ホームページ <http://crevis.co.jp/about/>

Facebook <http://www.facebook.com/crevis.jp>

■ 本件に関するお問い合わせ

株式会社クレヴィス 企画営業部 担当 江水 齊藤 小森

T E L :03-6427-2806 メール [:info@crevis.co.jp](mailto:info@crevis.co.jp)

貴媒体掲載に伴う作品データ、見本提供を承ります。